

【琵琶湖ホテル】百人一首をモチーフにした 2 種のかき氷を販売
甘酸っぱい恋心を表現した『しのぶレモン』と
ほろ苦く切ない想いを込めた『焦がれティラミス』

琵琶湖ホテル（所在地：滋賀県大津市浜町、総支配人：前田義和）は、2025 年 7 月 15 日（火）から 9 月 30 日（火）まで、百人一首から 2 種の和歌をイメージしたかき氷を販売いたします。



（写真左）焦がれティラミス ～おもかげの余韻～（写真右）しのぶレモン ～みついろの恋～

琵琶湖ホテルでは、“かるたの聖地・大津”ならではのおもてなしとして、2017 年より“百人一首”をテーマにしたカクテルやランチ、アフタヌーンティーなどを展開し、和歌の情景を食で表現してきました。2024 年には大河ドラマと“百人一首”に関連した＜紫式部＞と＜清少納言＞をイメージしたかき氷を販売。今回はその第 2 弾として、“百人一首”から平安時代の恋の歌が詠まれた和歌をテーマに、対照的な 2 種類のかき氷を提供いたします。

1 つ目『しのぶレモン ～みついろの恋～』は、隠し切れないほどに高なる密かな恋の想いを、甘酸っぱいはちみつレモンで表現しました。2 つ目は、『焦がれティラミス ～おもかげの余韻～』、来ぬ人を想い待ち続ける切なくも強い想いを込めた、ほろ苦く奥深い味わいが特徴です。——ふたつの恋の形を、滋賀の素材やイタリアンスイーツの技法を交えて、かき氷という儚くも美しい氷菓に込めました。びわ湖を望む「カフェ ベルラーゴ」で、ことばと味わいが響き合うひとときをお楽しみください。

■ しのぶレモン ～みついろの恋～ 1,200 円（ドリンクセット 1,900 円）

— 百人一首 第 40 番 | 平兼盛

しのぶれど 色に出でにけり わが恋は ものや思ふと 人の問ふまで

若々しいときめきと、想いが知られてしまった恥じらい。その“甘酸っぱい恋心”を、滋賀県・安土のはちみつとレモンの爽やかな酸味で映しました。器の底にはレモンのコンフィチュールをしのぼせ、仕上げに添えた滋賀県産・オウミ木イチゴのシロップが、ふと漏れた心の色に染め上げます。甘い蜜に誘われた蜂のチュイルをアクセントに。



『しのぶレモン ～みついろの恋～』

■ 焦がれティラミス ～おもかげの余韻～ 1,300 円（ドリンクセット 2,000 円）

— 百人一首 第 97 番 | 藤原定家

来ぬ人を まつほの浦の 夕なぎに 焼くや藻塩の 身もこがれつつ

恋焦がれ、待ちわびる気持ちと切なさを、ほろ苦いエスプレッソ風味の氷とマスカルポーネクリームで表現。中にはバニラアイスを仕込み、苦味と甘みの対比で想いの深さをそっと描きます。ベルラーゴ開業当初から親しまれてきたティラミスの味わいを、夏の氷菓にとじ込みました。記憶に残る“おもかげ”が、そっと寄り添う一杯です。



『焦がれティラミス ～おもかげの余韻～』

百人一首とは

『古今和歌集』や『新古今和歌集』等、天皇の命により編纂された勅撰和歌集の中から、百人の歌人の和歌を一首ずつ集めたもの。平安時代末から鎌倉時代前期にかけて活躍した歌人・藤原定家が選んだとされています。江戸時代に木版印刷で大量につくられるようになり、一般に普及しました。現在では伝統を重んじながらスポーツ感覚で楽しめる「小倉百人一首競技かるた」としても親しまれており、大津市にある近江神宮内の近江勸学館では、毎年小倉百人一首競技かるたの名人位戦やクイーン位戦、全国高等学校選手権大会が開催され、全国の競技者が日本一を目指します。

平安時代のかき氷

かき氷のはじまりは、平安時代の宮中にまでさかのぼります。『枕草子』にも記されている通り、当時は貴族だけが味わえた特別な涼味でした。もしかすると、和歌を詠んだ歌人たちも、ひと匙の氷に心をゆるめ、恋の余韻を感じていたのかもしれない。

かき氷 販売概要

- 店舗：「カフェ ベルラーゴ」（琵琶湖ホテル 2F）
- 期間：2025 年 7 月 15 日（火）～9 月 30 日（火）
※ 8 月 8 日（金）は除く
- 時間：14：00～17：00



「カフェ ベルラーゴ」店内

詳細 URL：<https://www.keihanhotels-resorts.co.jp/biwakohotel/restaurant/menu/kakigori2025/>

お問い合わせ：琵琶湖ホテル レストラン予約（電話）077-524-1225（10：00～18：00）

こちらもおすすめ！『夏のノンアルコールドリンク』 各 950 円

「イタリアンダイニング ベルラーゴ」、「カフェ ベルラーゴ」では、夏限定ノンアルコールドリンクを 3 種販売。ホテルのロビーを彩る季節の装花をイメージした 3 種のドリンクは、美味しさはもちろん映えも意識して仕上げました。暑い夏のひとときにぜひお召し上がりください。

○期間：2025 年 8 月 31 日（日）まで

○時間：10：00～21：30

写真左から

- ・『アドベリートロピカル』：アンズリュームの花をイメージし、アドベリードリンクを使用した夏らしくフルーティな 1 杯。
- ・『あじさいソーダ』：つるつとしたゼリーの食感や、混ぜると変化する色味が楽しい清涼感あるドリンク。
- ・『マンゴーミルク』：ひまわりの花言葉「あなただけをみつめる」のようにマンゴー好きが愛するドリンクに。



『夏のノンアルコールドリンク 3 種』

詳細 URL：https://www.keihanhotels-resorts.co.jp/biwakohotel/restaurant/menu/flower_drink/

※掲載料金は消費税・サービス料 15%を含みます。※リリースに掲載している写真はすべてイメージです。

※食材の入荷等の都合により、一部メニューが変更となる場合がございます。

<このリリースに関するお問合せ／ご掲載用お問合せ>

京阪ホテルズ&リゾーツ株式会社 琵琶湖ホテル セールス&マーケティング部

TEL：077-524-0016 FAX：077-524-8318

Email：bh_press@ml.keihanhotels-resorts.co.jp

HP：<https://www.keihanhotels-resorts.co.jp/biwakohotel/>

